



ちゅういっぷぐみだより

2020年1月 第4号

あけましておめでとうございます

楽しいお正月を過ごされたでしょうか。元気に登園してくる子ども達の姿を見ることができ、嬉しく感じます。

ちゅうりっぷぐみでの生活も残り3ヶ月となりました。一日一日を大切に、笑顔があふれる温かい保育を進めていきたいと思ひます。



「先生、今日おそと行く？」

子ども達は戸外で遊ぶことを毎日とても楽しみにしています。「太陽さんが出ているからおそとに行こうよ」と笑顔で声をかけられると、とても可愛いらしくてほっこりさせられます。帽子をかぶり靴を履くと、元気に園庭に飛び出す子ども達。砂場でままごと遊びや虫探しをしていた夏から遊びが大きく変わり、最近では、船の遊具で遊んだり、車を押して走らせたり、フラフープで電車ごっこをしたりと行動範囲が広がり元気に園庭を走り回っています。

白い息を吐きながら元気に遊ぶ姿に、友達と遊ぶことが何より楽しいという気持ちがよく伝わってきます。まだまだ寒い日が続きますが、これからも戸外でたくさん遊んでいきたいと思ひます。



楽しかったクリスマス会



歌ったり踊ったりすることが大好きな子ども達。男の子は「ちびっこカウボーイ」、女の子は「ゴロブポジャガジャガ」を踊りました。始めは動きが小さかった子も、次第にクリスマス会で発表することが楽しみになり、ワクワクしながら楽しく練習してきました。かわいい衣装を着てステージに並んで練習すると、恥ずかしそうにする子や、キラキラの笑顔になる子など反応もそれぞれでした。保護者の方からは「家でも踊っています！」という声もいただきました。

本番当日、幕が上がるとたくさんのお客さんを前に少し戸惑い、固まってしまう姿も見られました。その後すぐ、ノリノリで踊るお友達につられて少しずつ体を動かし、泣き出す子は一人もなくステージに立つことができました。「シンデレラのスープ」と「アイアイ」も元気な声で歌えました。

「笑顔で発表できてよかったです」「成長を感じることができました」などの感想も保護者の方からいただき、私達も嬉しくなりました。

みんなの前で歌ったり踊ったりすることは、子ども達にとって大きな自信に繋がっていくことと思ひます。これからも、いろいろなことや新しいことに挑戦していく子ども達を励ましながら、保育を進めていきたいです。今後ますます成長していく子ども達の姿がとても楽しみです。

